

平成27年度  
中間決算説明資料

株式会社 沖縄海邦銀行

## 【目 次】

		ページ
I 平成27年度中間期決算ダイジェスト		
1. 損益状況	単	1
2. 資産・負債の状況	単	2
3. 預かり資産の状況	単	3
4. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況	単	3
II 平成27年度中間期決算の概況		
1. 損益状況	単・連	4・5
2. 業務純益	単	5
3. 利鞘	単	6
4. 有価証券関係損益	単	6
5. 自己資本比率（国内基準）	単・連	7
6. ROE	単	7
III 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	8
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	9
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	9
4. 金融再生法開示債権の状況	単・連	10
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	10
6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況	単・連	11・12
7. 自己査定による債権分類（率）の状況	単	12
8. 業種別貸出状況等		
(1) 業種別貸出金	単	13
(2) 業種別リスク管理債権	単	14
(3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高	単	15
(4) 消費者ローン残高	単	15
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	16
(6) 不動産向けノンリコースローンの残高	単	16
9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）	単	16
10. 系列ノンバンク向け融資残高	単	16
11. 預金、貸出金の残高	単	16
12. 個人・法人預金（平残）	単	16
【参考資料】		
1. 業績等予想（単体）	単	17
2. 役員、従業員数、店舗数	単	17
3. 時価のある有価証券の評価差額	単	17
4. 保有株式について	単	18
5. 不良債権について	単・連	18～20

# I. 平成27年度中間期決算ダイジェスト

## 1. 損益状況【単体】

### ○経常収益

貸出金利息及び有価証券売却益の増加などにより、前年同期比44百万円増加の64億90百万円となりました。

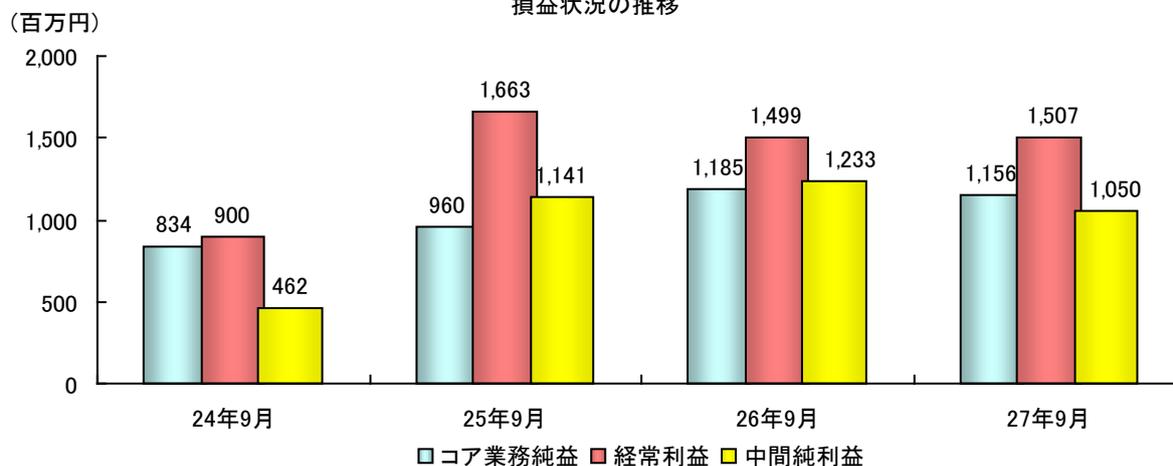
### ○コア業務純益

資金利益は増加したものの、役務取引等利益が減少、経費が増加したことにより、前年同期比29百万円減少の11億56百万円となりました。

(単位：百万円)

	27年9月期		26年9月期
		26年9月期比	
経常収益	6,490	44	6,446
業務粗利益	5,522	36	5,486
資金利益	5,058	12	5,046
役務取引等利益	199	△11	210
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	264 (225)	35 (36)	229 (189)
経費(除く臨時処理分)	4,140	29	4,111
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,381	6	1,375
コア業務純益	1,156	△29	1,185
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益	1,381	6	1,375
臨時損益	125	2	123
うち株式等関係損益	24	△44	68
うち不良債権処理額(△)	27	△9	36
うち貸倒引当金戻入益	89	△6	95
経常利益	1,507	8	1,499
特別損益	△0	△1	1
税引前中間純利益	1,507	7	1,500
法人税等合計	456	190	266
中間純利益	1,050	△183	1,233

損益状況の推移



## 2. 資産・負債の状況【単体】

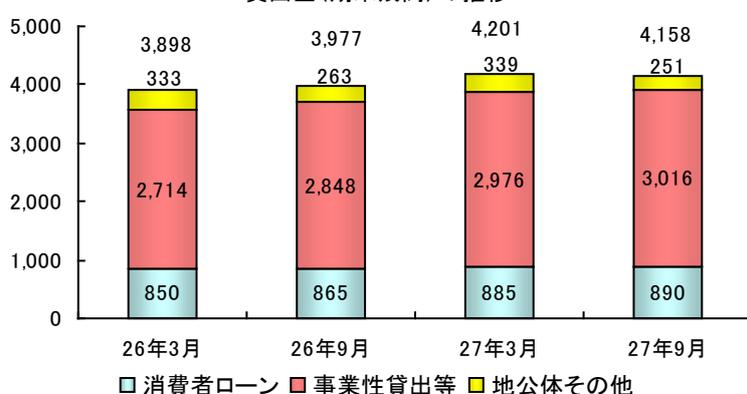
### (1) 貸出金

不動産業や医療・福祉分野を中心に事業性貸出が増加したほか、消費者ローンも好調に推移したことなどから、前年同期比 180 億 31 百万円増加の 4,158 億 25 百万円となりました。平均残高は 175 億 54 百万円増加の 3,992 億 64 百万円となりました。

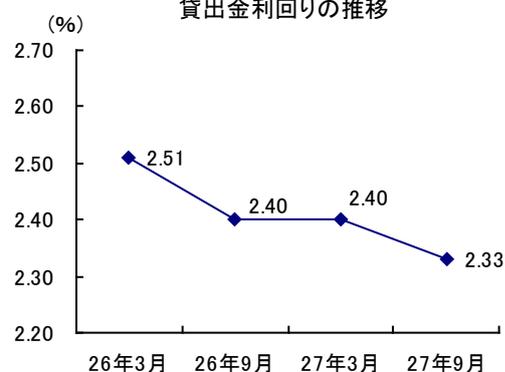
(単位：百万円)

	27年9月		26年9月	27年3月
		26年9月末比		
貸出金（期末残高）	415,825	18,031	397,794	420,110
事業性貸出等	301,603	16,732	284,871	297,603
消費者ローン	89,037	2,458	86,579	88,518
住宅ローン	69,784	88	69,696	70,395
地方公共団体	25,185	△1,159	26,344	33,989
貸出金（平均残高）	399,264	17,554	381,710	388,390

(億円) 貸出金（期末残高）の推移



貸出金利回りの推移



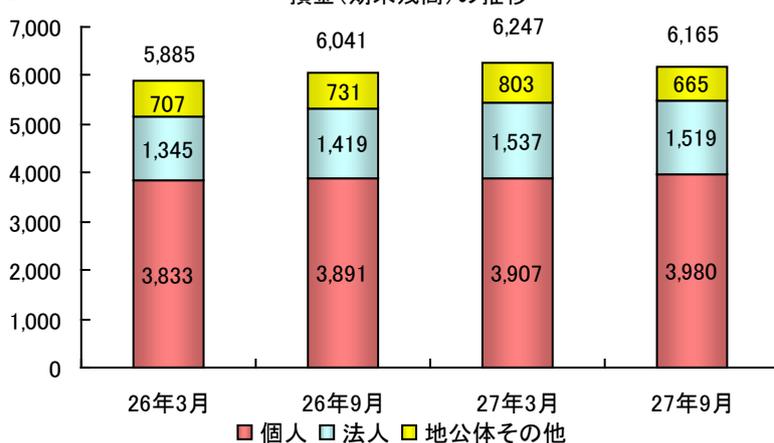
### (2) 預金

公金預金は減少したものの、個人預金、法人預金が増加したことにより、前年同期比 123 億 16 百万円増加の 6,165 億 1 百万円となりました。平均残高は 222 億 98 百万円増加の 6,121 億 17 百万円となりました。

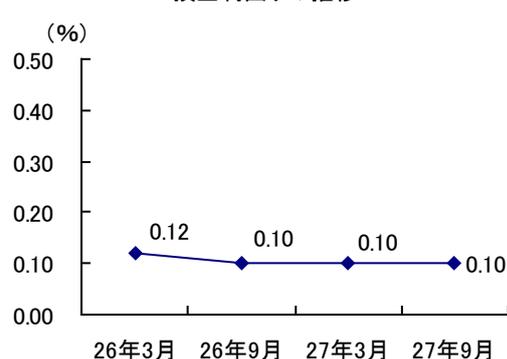
(単位：百万円)

	27年9月		26年9月	27年3月
		26年9月末比		
預金（期末残高）	616,501	12,316	604,185	624,797
個人	398,046	8,940	389,106	390,749
法人	151,921	9,962	141,959	153,716
地方公共団体その他	66,532	△6,588	73,120	80,332
預金（平均残高）	612,117	22,298	589,819	590,950

(億円) 預金（期末残高）の推移



預金利回りの推移

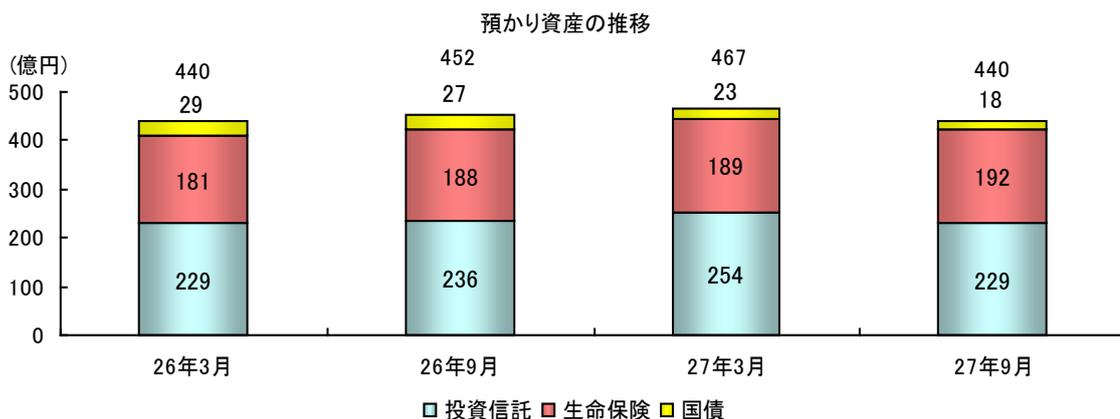


### 3. 預かり資産の状況【単体】

生命保険残高は、個人年金や終身保険販売が好調に推移したものの、投資信託残高及び国債残高は、市況の悪化や利回りの低下などにより減少したことから、前年同期比 11 億 51 百万円減少の 440 億 72 百万円となりました。

(単位：百万円)

	27年9月		26年9月	27年3月
		26年9月末比		
預かり資産	44,072	△1,151	45,223	46,797
投資信託	22,951	△657	23,608	25,470
生命保険	19,281	459	18,822	18,952
国債	1,839	△953	2,792	2,374

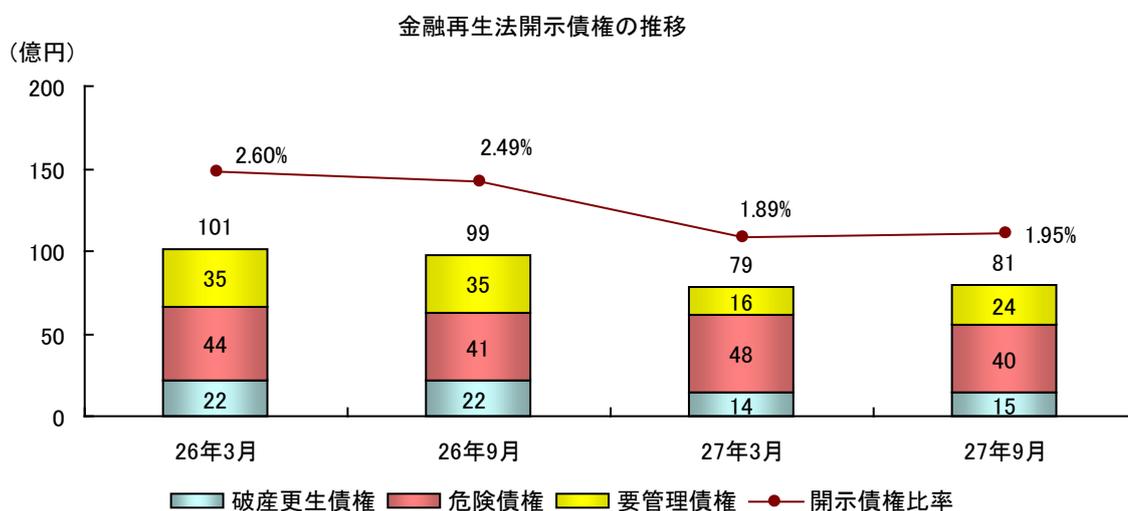


### 4. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比 18 億 11 百万円減少の 81 億 37 百万円となりました。開示債権比率は前年同期比 0.54 ポイント低下の 1.95%となりました。

(単位：百万円)

	27年9月		26年9月	27年3月
		26年9月末比		
金融再生法開示債権	8,137	△1,811	9,948	7,998
破産更生債権	1,563	△637	2,200	1,485
危険債権	4,080	△115	4,195	4,827
要管理債権	2,493	△1,059	3,552	1,685
正常債権	408,751	19,773	388,978	413,260
総与信額	416,889	17,962	398,927	421,259
開示債権比率	1.95%	△0.54	2.49%	1.89%



## Ⅱ 平成27年度中間期決算の概況

### 1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	27年9月期	26年9月期比	
		26年9月期	26年9月期
業務粗利益	5,522	36	5,486
国内業務粗利益	5,454	29	5,425
資金利益	5,033	10	5,023
役務取引等利益	193	△12	205
その他業務利益	227	30	197
国際業務粗利益	67	7	60
資金利益	24	2	22
役務取引等利益	5	0	5
その他業務利益	37	5	32
経費(除く臨時処理分)	4,140	29	4,111
人件費	2,328	46	2,282
物件費	1,540	△46	1,586
税金	271	29	242
業務純益(一般貸倒繰入前)	1,381	6	1,375
除く国債等債券損益(5勘定戻)	1,156	△29	1,185
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
業務純益	1,381	6	1,375
うち国債等債券損益(5勘定戻)	225	36	189
臨時損益	125	2	123
株式等損益(3勘定戻)	24	△44	68
不良債権処理額 ②	27	△9	36
その他の債権売却損等	27	△9	36
貸倒引当金戻入益 ③	89	△6	95
償却債権取立益 ④	2	1	1
偶発損失引当金戻入益 ⑤	29	23	6
その他臨時損益	7	19	△12
経常利益	1,507	8	1,499
特別損益	△0	△1	1
固定資産処分損益	△0	△1	1
減損損失	0	0	—
税引前中間純利益	1,507	7	1,500
法人税・住民税及び事業税	416	27	389
法人税等調整額	40	163	△123
法人税等合計	456	190	266
中間純利益	1,050	△183	1,233
(ご参考)			
与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	△93	△26	△67

(注) 貸倒引当金戻入益の内訳：一般貸倒引当金繰入額54百万円、個別貸倒引当金繰入額△143百万円

## 損益状況【連結】

(単位:百万円)

	27年9月期		26年9月期
		26年9月期比	
連結粗利益	5,554	70	5,484
資金利益	5,058	65	4,993
役務取引等利益	231	△30	261
その他業務利益	264	35	229
営業経費	4,154	△16	4,170
貸倒償却引当費用	27	△9	36
その他の債権売却損等	27	△9	36
貸倒引当金戻入益	89	△6	95
償却債権取立益	2	1	1
偶発損失引当金戻入益	29	23	6
株式等関係損益	24	△59	83
その他	△17	△3	△14
経常利益	1,500	51	1,449
特別損益	△0	△1	1
税金等調整前中間純利益	1,499	48	1,451
法人税・住民税及び事業税	416	26	390
法人税等調整額	42	166	△124
法人税等合計	459	194	265
中間純利益	1,040	△145	1,185
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1	△0	△1
親会社株主に帰属する中間純利益	1,041	△145	1,186

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参 考)

(単位:百万円)

連結業務純益	1,374	48	1,326
--------	-------	----	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引 (配当等)

(連結対象会社数)

(単位:社)

連結子会社数	2	—	2
持分法適用会社数	0	—	0

## 2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	27年9月期		26年9月期
		26年9月期比	
業務純益 (一般貸倒繰入前)	1,381	6	1,375
職員一人当たり (千円)	2,034	△49	2,083
業務純益	1,381	6	1,375
職員一人当たり (千円)	2,034	△49	2,083

(注) 職員数は期中平均人員 (出向者除く) を使用しております。

### 3. 利鞘【単体】

#### (1) 総合

(単位：%)

	27年9月期	26年9月期	
		26年9月期比	26年9月期
資金運用利回 (A)	1.68	△0.05	1.73
貸出金利回	2.33	△0.07	2.40
有価証券利回	0.71	△0.07	0.78
資金調達原価 (B)	1.44	△0.04	1.48
預金等利回	0.10	0.00	0.10
外部負債利回	—	—	—
総資金利鞘 (A) - (B)	0.24	△0.01	0.25

#### (2) 国内部門

(単位：%)

	27年9月期	26年9月期	
		26年9月期比	26年9月期
資金運用利回 (A)	1.68	△0.05	1.73
貸出金利回	2.33	△0.07	2.40
有価証券利回	0.70	△0.07	0.77
資金調達原価 (B)	1.39	△0.04	1.43
預金等利回	0.10	0.00	0.10
外部負債利回	—	—	—
総資金利鞘 (A) - (B)	0.29	△0.01	0.30

### 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	27年9月期	26年9月期	
		26年9月期比	26年9月期
国債等債券損益 (5勘定戻)	225	36	189
売却益	225	83	142
償還益	—	△47	47
売却損	—	—	—
償還損	—	—	—
償却	0	△1	1
株式等損益 (3勘定戻)	24	△44	68
売却益	31	△52	83
売却損	—	—	—
償却	7	△8	15

5. 自己資本比率（国内基準）【単体】

(単位:百万円、%)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
(1) 自己資本比率(4) ÷ (5)	9.41	△0.25	0.09	9.66	9.32
(2) コア資本に係る基礎項目	35,797	1,274	1,020	34,523	34,777
(3) コア資本に係る調整項目	140	140	22	—	118
(4) 自己資本(2) - (3)	35,656	1,133	998	34,523	34,658
(5) リスクアセット	378,586	21,368	6,737	357,218	371,849

自己資本比率（国内基準）【連結】

(単位:百万円、%)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
(1) 自己資本比率(4) ÷ (5)	9.44	△0.22	0.10	9.66	9.34
(2) コア資本に係る基礎項目	35,881	1,337	1,008	34,544	34,873
(3) コア資本に係る調整項目	140	140	22	—	118
(4) 自己資本(2) - (3)	35,741	1,197	987	34,544	34,754
(5) リスクアセット	378,487	21,053	6,733	357,434	371,754

6. ROE【単体】

(単位:%)

	27年9月期			26年9月期
		26年9月期比		
業務純益ベース	6.98	△0.63		7.61
当期純利益ベース	5.30	△1.53		6.83

(算式) 
$$ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産期中平残}}$$

(注) 分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前(後))  
未収利息不計上基準 (自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

		27年9月末	26年9月末比	27年3月末比	26年9月末	27年3月末
リスク管理債権	破綻先債権	70	△105	△90	175	160
	延滞債権	5,562	△626	△576	6,188	6,138
	3カ月以上延滞債権	—	△27	△0	27	0
	貸出条件緩和債権	2,493	△1,032	808	3,525	1,685
	合計	8,126	△1,790	142	9,916	7,984

貸出金残高(末残)	415,825	18,031	△4,285	397,794	420,110
-----------	---------	--------	--------	---------	---------

(単位:%, Pt)

貸出金残高比	破綻先債権	0.01	△0.03	△0.02	0.04	0.03
	延滞債権	1.33	△0.22	△0.13	1.55	1.46
	3カ月以上延滞債権	—	△0.00	△0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.59	△0.29	0.19	0.88	0.40
	合計	1.95	△0.54	0.05	2.49	1.90

【連結】

(単位:百万円)

		27年9月末	26年9月末比	27年3月末比	26年9月末	27年3月末
リスク管理債権	破綻先債権	70	△105	△90	175	160
	延滞債権	5,562	△626	△576	6,188	6,138
	3カ月以上延滞債権	—	△27	△0	27	0
	貸出条件緩和債権	2,493	△1,032	808	3,525	1,685
	合計	8,126	△1,790	142	9,916	7,984

貸出金残高(末残)	415,825	18,031	△4,255	397,794	420,080
-----------	---------	--------	--------	---------	---------

(単位:%, Pt)

貸出金残高比	破綻先債権	0.01	△0.03	△0.02	0.04	0.03
	延滞債権	1.33	△0.22	△0.13	1.55	1.46
	3カ月以上延滞債権	—	△0.00	△0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.59	△0.29	0.19	0.88	0.40
	合計	1.95	△0.54	0.05	2.49	1.90

## 2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末	26年9月末比		26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
貸倒引当金	2,931	△916	△89	3,847	3,020
一般貸倒引当金	679	△432	55	1,111	624
個別貸倒引当金	2,252	△483	△143	2,735	2,395

【連結】

(単位:百万円)

	27年9月末	26年9月末比		26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
貸倒引当金	2,931	△916	△89	3,847	3,020
一般貸倒引当金	679	△432	55	1,111	624
個別貸倒引当金	2,252	△483	△143	2,735	2,395

## 3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%,百万円,P t)

		27年9月末	26年9月末比		26年9月末	27年3月末
			26年9月末比	27年3月末比		
部分直接償却前	B/A	31.98	△3.48	△1.82	35.46	33.80
貸倒引当金	B	2,615	△920	△101	3,535	2,716
リスク管理債権	A	8,176	△1,791	142	9,967	8,034
部分直接償却後	D/C	31.56	△3.57	△1.82	35.13	33.38
貸倒引当金	D	2,565	△919	△100	3,484	2,665
リスク管理債権	C	8,126	△1,790	142	9,916	7,984

【連結】

(単位:%,百万円,P t)

		27年9月末	26年9月末比		26年9月末	27年3月末
			26年9月末比	27年3月末比		
部分直接償却前	B/A	31.98	△3.48	△1.82	35.46	33.80
貸倒引当金	B	2,615	△920	△101	3,535	2,716
リスク管理債権	A	8,176	△1,791	142	9,967	8,034
部分直接償却後	D/C	31.56	△3.57	△1.82	35.13	33.38
貸倒引当金	D	2,565	△919	△100	3,484	2,665
リスク管理債権	C	8,126	△1,790	142	9,916	7,984

(注) 上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には、部分直接償却残高(当期実施額及び既存実施額)を加算しております。

#### 4. 金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 (前・後)

【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,563	△637	78	2,200	1,485
危険債権	4,080	△115	△747	4,195	4,827
要管理債権	2,493	△1,059	808	3,552	1,685
合計 (A)	8,137	△1,811	139	9,948	7,998
正常債権	408,751	19,773	△4,509	388,978	413,260
総計	416,889	17,962	△4,370	398,927	421,259
部分直接償却額	50	0	0	50	50

【連結】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,563	△637	78	2,200	1,485
危険債権	4,080	△115	△747	4,195	4,827
要管理債権	2,493	△1,059	808	3,552	1,685
合計 (A)	8,137	△1,811	139	9,948	7,998
正常債権	408,751	19,773	△4,479	388,978	413,230
総計	416,889	17,962	△4,340	398,927	421,229
部分直接償却額	50	0	0	50	50

#### 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
保全額 (C)	6,827	△1,982	32	8,809	6,795
貸倒引当金	2,648	△919	△100	3,567	2,748
担保保証等	4,178	△1,064	132	5,242	4,046

(単位:%)

保全率 (C) / (A)	83.90	△4.65	△1.05	88.55	84.95
---------------	-------	-------	-------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
保全額 (C)	6,827	△1,982	32	8,809	6,795
貸倒引当金	2,648	△919	△100	3,567	2,748
担保保証等	4,178	△1,064	132	5,242	4,046

(単位:%)

保全率 (C) / (A)	83.90	△4.65	△1.05	88.55	84.95
---------------	-------	-------	-------	-------	-------

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位:百万円、%)

	27年9月末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危 険 債 権	要 管 理 債 権	合 計
総与信額 (A)	1,563	4,080	2,493	8,137
担保等の保全額 (B)	899	1,971	1,308	4,178
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	663	2,109	1,185	3,959
引当額 (D)	663	1,539	445	2,648
引当率 (D)/(C)	100.00	72.97	37.55	66.88
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	86.02	70.31	83.88

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位:百万円、%)

	27年9月末			
	破 綻 先 債 権	実 質 破 綻 先 債 権	破 綻 懸 念 先 債 権	合 計
総与信額 (A)	70	1,492	4,080	5,643
担保等の保全額 (B)	5	894	1,971	2,870
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	65	598	2,109	2,773
引当額 (D)	65	598	1,539	2,202
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	72.97	79.40
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	86.02	89.88

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位:百万円、%)

	27年9月末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危 険 債 権	要 管 理 債 権	合 計
総与信額 (A)	1,563	4,080	2,493	8,137
担保等の保全額 (B)	899	1,971	1,308	4,178
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	663	2,109	1,185	3,959
引当額 (D)	663	1,539	445	2,648
引当率 (D)/(C)	100.00	72.97	37.55	66.88
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	86.02	70.31	83.88

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位:百万円、%)

	27年9月末			
	破 綻 先 債 権	実 質 破 綻 先 債 権	破 綻 懸 念 先 債 権	合 計
総与信額 (A)	70	1,492	4,080	5,643
担保等の保全額 (B)	5	894	1,971	2,870
未保全額 (C) = [(A)-(B)]	65	598	2,109	2,773
引当額 (D)	65	598	1,539	2,202
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	72.97	79.40
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	86.02	89.88

・金融再生法開示基準

自己査定 of 債務者区分		債権区分(金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権			
破綻懸念先債権		危険債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を計上する方法と、対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を担保・保証等で保全されていない債権額から控除した金額を予想損失額として計上する方法により引当
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他の要注意先債権)	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当
正常先債権			

7. 自己査定による債権分類(率)の状況【単体】

(単位:百万円、%)

	27年9月末		27年3月末		26年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	416,889	100.00	421,259	100.00	398,927	100.00
非分類額	368,207	88.32	375,098	89.04	348,814	87.44
分類額合計	48,681	11.67	46,161	10.95	50,112	12.56
II分類	48,111	11.54	45,531	10.80	49,616	12.44
III分類	570	0.13	629	0.14	495	0.12
IV分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高…貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接(部分を含む)償却控除後の残高です。

非分類…II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類…回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

III分類…最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類…回収不可能又は無価値と判定される資産。

## 8. 業種別貸出状況等

### (1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	415,825	18,031	△4,285	397,794	420,110
製造業	10,336	141	△208	10,195	10,544
農業、林業	1,487	76	△13	1,411	1,500
漁業	125	△1	2	126	123
鉱業、砕石業、砂利採取業	952	228	160	724	792
建設業	23,395	1,790	△707	21,605	24,102
電気・ガス・熱供給・水道業	3,607	451	208	3,156	3,399
情報通信業	847	△68	△32	915	879
運輸業、郵便業	4,432	468	398	3,964	4,034
卸売業	11,045	1,297	220	9,748	10,825
小売業	18,704	△139	643	18,843	18,061
金融業、保険業	7,552	958	1,031	6,594	6,521
不動産業	169,998	6,078	4,239	163,920	165,759
物品賃貸業	6,148	△434	△104	6,582	6,252
学術研究、専門・技術サービス業	4,005	626	117	3,379	3,888
宿泊業	9,418	2,431	△30	6,987	9,448
飲食業	5,325	359	44	4,966	5,281
生活関連サービス業、娯楽業	8,870	△351	△189	9,221	9,059
教育、学習支援業	1,599	542	96	1,057	1,503
医療・福祉	18,509	3,355	481	15,154	18,028
その他のサービス	7,317	7	△1,770	7,310	9,087
地方公共団体	25,185	△1,159	△8,804	26,344	33,989
その他	76,959	1,378	△68	75,581	77,027

## (2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	8,126	△1,790	142	9,916	7,984
製造業	26	13	14	13	12
農業、林業	—	△7	△1	7	1
漁業	1	△1	△1	2	2
鉱業、砕石業、砂利採取業	—	△0	—	0	—
建設業	748	△228	△57	976	805
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	35	6	△5	29	40
運輸業、郵便業	—	—	—	—	—
卸売業	345	51	40	294	305
小売業	875	△638	△15	1,513	890
金融業、保険業	1	1	1	0	0
不動産業	2,639	△497	698	3,136	1,941
物品賃貸業	—	△1	—	1	—
学術研究、専門・技術サービス業	24	2	2	22	22
宿泊業	715	△4	△22	719	737
飲食業	518	99	42	419	476
生活関連サービス業、娯楽業	472	△26	6	498	466
教育、学習支援業	182	△45	△8	227	190
医療・福祉	591	328	152	263	439
その他のサービス	34	△824	△667	858	701
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	910	△20	△40	930	950

## (3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】

(単位：百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	26年9月末	28,599	—	503	1,304	0
	27年3月末	28,894	—	300	895	0
	27年9月末	29,763	—	275	945	0
建設	26年9月末	21,614	—	398	567	9
	27年3月末	24,109	—	178	626	0
	27年9月末	23,404	—	182	566	—
不動産	26年9月末	163,938	—	1,701	1,316	118
	27年3月末	165,781	—	671	1,164	105
	27年9月末	170,018	—	1,393	1,219	26
その他金融	26年9月末	2,649	—	—	—	—
	27年3月末	2,447	—	—	—	—
	27年9月末	2,398	—	—	—	—

(単位：百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	26年9月末	28,726	503	784	529
	27年3月末	29,011	300	774	120
	27年9月末	29,880	275	779	166
建設	26年9月末	21,827	398	331	247
	27年3月末	24,316	178	416	210
	27年9月末	23,567	182	354	212
不動産	26年9月末	164,124	1,701	719	715
	27年3月末	165,964	671	594	676
	27年9月末	170,183	1,393	615	631
その他金融	26年9月末	2,848	—	—	—
	27年3月末	2,659	—	—	—
	27年9月末	2,608	—	—	—

## (4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
消費者ローン残高	89,037	2,458	519	86,579	88,518
うち住宅ローン残高	69,784	88	△611	69,696	70,395
うちその他ローン残高	19,252	2,369	1,130	16,883	18,122

## (5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位:百万円、%)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
中小企業等貸出残高	373,873	15,967	4,556	357,906	369,317
中小企業等貸出比率	89.91	△0.06	2.01	89.97	87.90

## (6) 不動産向けノンリコースローンの残高【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末	27年3月末	26年9月末
不動産向けノンリコースローンの残高	—	—	—

## 9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末	27年3月末	26年9月末
信用保証協会保証付き融資	18,858	19,761	19,742
うち特別保証枠	—	0	0

(注) 特別保証…「中小企業金融安定化特別保証」

## 10. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末	27年3月末	26年9月末
系列ノンバンク向け融資残高	—	—	—

## 11. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
預金(末残)	616,501	12,316	△8,296	604,185	624,797
(平残)	612,117	22,298	21,167	589,819	590,950
貸出金(末残)	415,825	18,031	△4,285	397,794	420,110
(平残)	399,264	17,554	10,874	381,710	388,390

## 12. 個人・法人預金(平残)【単体】

(単位:百万円)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
個人預金	394,950	8,320	6,248	386,630	388,702
流動性	197,455	11,277	8,288	186,178	189,167
定期性	197,494	△2,957	△2,040	200,451	199,534
法人預金	143,007	12,605	9,621	130,402	133,386
流動性	80,046	7,029	5,704	73,017	74,342
定期性	62,961	5,576	3,918	57,385	59,043

## 【参考資料】

### 1. 業績等予想【単体】

(1) 平成27年度業績予想について

(単位：百万円)

	27年度予想	26年度実績
経常利益	2,000	3,058
当期純利益	1,300	2,109
業務純益	2,300	2,481
業務純益（一般貸倒繰入前）	2,300	2,481
除く国債等関係損益	1,900	2,291
貸出金関係損失	350	△400

(2) 業務純益について

(単位：百万円)

	一般貸倒引当前		一般貸倒繰入後
		除く債券損益	
26年3月期	2,611	2,036	2,762
27年3月期	2,481	2,291	2,481
26年9月中間期	1,375	1,185	1,375
28年3月期予想	2,300	1,900	2,300
27年9月中間期	1,381	1,156	1,381

### 2. 役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位：人、店舗)

	27年9月末			26年9月末	27年3月末
		26年9月末比	27年3月末比		
役員数	11	1	1	10	10
従業員数	697	16	31	681	666
店舗数	48	0	0	48	48

(注) 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

### 3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	平成27年9月末		平成26年9月末		平成27年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	189,938	6,180	190,432	5,119	195,212	7,439
株式	3,661	955	3,090	462	3,728	1,057
債券	169,872	2,501	172,736	2,211	174,637	2,415
その他	16,404	2,723	14,606	2,445	16,846	3,965

(注) 1. 「評価差額」は、各中間期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券は保有しておりません。

#### 4. 保有株式について【単体】

##### (1) 保有株式

(単位：百万円)

	取得原価ベース	時価ベース
26年9月末	3,856	4,318
27年3月末	3,899	4,956
27年9月末	3,930	4,886

##### (2) 減損処理について

(単位：百万円)

	株式等関係損益	うち減損処理額
26年9月中間期	68	15
27年3月期	60	23
27年9月中間期	24	7

#### 5. 不良債権について

##### (1) 処理損失

###### a. 単体ベース

(単位：百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
26年3月期	△151	390	238
27年3月期	—	78	78
26年9月中間期	—	36	36
28年3月期予想	0	350	350
27年9月中間期	—	27	27

②＝個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

###### b. 連結ベース

(単位：百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
26年3月期	△151	390	238
27年3月期	—	78	78
26年9月中間期	—	36	36
28年3月期予想	0	350	350
27年9月中間期	—	27	27

## (2) 残高について

(単位：百万円)

	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先債権 ③	計 ①+②+③
26年9月末	2,200	4,195	6,395	57,898	64,293
27年3月末	1,485	4,827	6,313	53,550	59,864
27年9月末	1,563	4,080	5,643	55,331	60,975

	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
26年9月末	3,552	9,948
27年3月末	1,685	7,998
27年9月末	2,493	8,137

## (3) 最終処理と新規発生

## a. 残高について

(単位：百万円)

	破産更生債権	危険債権	合計
26年9月末	2,200	4,195	6,395
27年3月末	1,485	4,827	6,313
27年9月末	1,563	4,080	5,643
27年3月→27年9月新規増加	265	432	697
27年3月→27年9月オフバランス化	△187	△1,179	△1,366
27年3月→27年9月増減	78	△747	△670

(注) 上記「オフバランス化」には債権区分間の移動額が含まれております。

## b. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

	27年9月中間期実績	27年3月期実績	26年9月中間期実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	△369	—
再建型処理に伴う業況改善	—	—	—
債権流動化	—	△85	—
RCC向け売却	—	—	—
直接償却	—	△7	△7
その他	△1,366	△1,233	△819
回収・返済	△1,116	△872	△535
業況改善	△250	△360	△284
合計	△1,366	△1,695	△826

## (4) 平成27年9月期に実施した金融支援について

(単位：百万円)

	金額	件数
債権放棄	—	—
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	—
デット・エクイティ・スワップ	—	—
優先株の引き受けなど	—	—
合計	—	—

## (5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：百万円、%)

	27年9月末		27年3月末		26年9月末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	663	100.00	650	100.00	1,327	100.00
破綻懸念先債権	1,539	72.97	1,699	72.96	1,369	73.41
要管理先債権	445	15.82	399	19.79	878	19.27
その他要注意先債権	168	0.32	159	0.31	171	0.32
正常先債権	66	0.02	65	0.02	61	0.02
責任共有制度対象債権引当金	102	0.72	131	0.90	131	0.97

(注) 責任共有制度対象債権に対する引当金は、正常先債権～要管理先債権に対する引当額とは別立てにて開示しております。

## (6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位：百万円)

	適用先数	引当額	無担保部分
26年9月中間期	3	1,252	1,524
27年3月期	6	1,616	1,957
27年9月中間期	5	1,442	1,673

## (7) 不良債権比率（金融再生法基準）

(単位：%)

	25年9月期	26年3月期	26年9月期	27年3月期	27年9月期	28年3月期 (予想)
単体ベース	2.45	2.60	2.49	1.89	1.95	2%以下
連結ベース	2.45	2.60	2.49	1.89	1.95	2%以下